

## スギ中目材、細材価格上昇

県内合板工場の生産は順調。

スギは、中目材、細材の売れ行きは順調。価格も先月に比べ上昇。大径材は弱保合。

カラマツは、小径木から一般材まで需要があり、強保合。4mの6~12cm杭材は出材は増えてはいるが、それ以上に注文が多く物不足。

アカマツの用材はシーズンオフで弱含み。合板材の動きは順調。

盛岡木材センターでは、広葉樹の入荷が多い。夏期に入り、ナラ、クリの引き合いは変わらず強いが、オニグルミ、サクラなどの単価は落ち着いてきた。沢グルミ、ミズキ等の白い木はシーズンオフ。

《上段～特選材、下段～一般材》 (m<sup>3</sup>当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	淨安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	4月15日 1月1日	4月8日 1	4月22日 1	4月16日 1月1日	4月6日 1月1日	4月2日 1月1日	4月14日 1	4月26日 1	開催せず	4月27日 1月1日
スギ	2.00	18cm上	-	-	-	-	-	6,584	7,850	7,131		6,800
	3.00	14~18	-	-	-	11,500	-	-	9,200	-		11,880
	3.65	18~28	-	11,300	13,000	-	11,000	-	10,950	10,500		11,600
	3.65		45,000	30,000								13,700
	4.00	30cm上	12,200	12,000	11,520	13,200	12,060	9,670	11,000	10,400		11,680
	4.00	10~16	8,000	8,888	10,000	10,810	10,320	-	9,650	9,500		10,750
落札数量	5,208 m3		1,087	276	609	501	339	61	375	1,081		880
アカマツ	2.20	36cm上	8,000	-	-	9,000	12,200	8,410	-	7,400		-
	3.00	14~28	8,000	-	-	-	-	-	9,450	-		8,500
	4.00	18~28	-	-	9,600	-	9,200	9,410	-	8,801		9,270
	4.00	30cm上	9,500	8,500	-	12,000	18,800	13,900	10,300	9,155		9,370
落札数量	610.644 m3		100	7	14	22	17	136	145	104		65
カラマツ	4.00	7~13	12,300	-	11,500	-	-	-	-	-		-
	4.00	14~28	16,211	-	16,500	-	16,600	16,231	16,400	17,100		16,070
落札数量	923 m3		560	0	181	0	42	54	49	20		18
出荷数量	10,939 m3		4,490	694	809	579	487	520	906	1,365		1,088
落札数量	9,847 m3		3,955	428	809	529	478	476	824	1,363		987
平均落札率		90%	88%	62%	100%	91%	98%	92%	91%	99%	-	91%
延べ参加者		274名	93	38	18	12	9	28	30	22		24

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14~18	18~28	30cm上	10~16	36cm上	14~28	18~28	30cm上	7~13	14~28	
強気配		○	○		○					○	○	1
保合	○			○								2
弱気配						○	○	○	○			3